

広報 のだ ②



美味しい給食で明るい笑顔■

■学校給食が伝える財産



内 容

学校給食が伝える財産	2～3頁
むらの話題	4～5頁
生涯学習コーナー	6頁
障がい福祉制度について	7頁

村からのお知らせ	8～9頁
お知らせ・情報ステーション	10～11頁
1歳になったよ ほか	12頁



学校給食が伝える財産



食に関する理解を深め、地産地消に対する関心を高める食育出前教室。学校給食センターの栄養教諭に、学校給食が伝えるものについて聞いてみました。

1.23 シイタケ学校給食(3年生)

野田村は、シイタケの原木となるナラの木が豊富で、古くからシイタケの生産を行っています。

4月に、シイタケの植菌体験を行った3年生。シイタケ生産者の古館幹男さんや県北広域振興局の職員による生産量や生産工程の説明を興味深く聞いていました。古館さんが用意した干しシイタケと生シイタケを触り比べ、「かたさが違う」と発見する場面も。
当日は地元のシイタケを使った献立で、児童らに人気の高い「さわにわん」が出るのが紹介されると、「今日は、さわにわんが出る！」と嬉しそうな声を上げていました。もちろん、味も大人気のメニュー。具材のシイタケも美味しいと、箸が進んでいました。



じっくりと生シイタケと干しシイタケを見比べたのは初めて？



ホウレンソウ給食もほっぺたが落ちそうなほど美味しい♪

1.25 ホウレンソウ学校給食(4年生)



寒締めホウレンソウPRキャラクター『久慈寒次郎』

ホウレンソウについて理解を深めたのは、4年生。夏は作りにくいと言われるホウレンソウですが、やませが吹く久慈地方は、夏もホウレンソウがよく育ちます。生産者の辻鼻久さんや久慈農業改良普及センターの職員による、寒締めホウレンソウやホウレンソウの生産についての説明に、寒締めホウレンソウは甘みがあることなどを学びました。最後には寒締めホウレンソウのPRキャラクターの寒次郎も登場し、児童にとつて忘れられない授業となりました。

2.3 ワカメ学校給食(2年生)



わかめの色がこんなに変わったよ！茶色から緑色になった！

「酔の物、味噌汁、サラダ…」ワカメを使った料理の名前が次々に出てくる2年生。生産者の内野澤正勝さんや県北広域振興局の職員から、村の特産品として人気があるワカメについて、詳しく教わりました。
「ワカメはなんでヌルヌルしているの？」
「ワカメは、ウニやアワビなどの天敵から身を守るためにヌルヌルを出しているんだよ」
「初めて知った！そうなんだ！」などとワカメに強い関心を持っている児童は次々質問し、講師らを圧倒。
給食も次々とおかわりをして、勉強も給食も元気いっぱい満喫した2年生でした。



栄養教諭
かねよし 金慶 暁辰さん

▼食育出前教室のねらいは？
給食の食材を作る生産者さんの顔を子どもたちが見ることができると、良い機会だと思います。生産者さんの話を聞いて、普段シイタケやホウレンソウ、ワカメが苦手な子どもでも、頑張つて食べようとしている姿が印象的でした。

▼学校給食で地元の食材を使う理由は？
村の食材を食べることで、「こんな素晴らしいものが村にあるんだ」という誇りと自信を持つてほしいと思います。村の食材を使った給食を作っています。

一言で表すなら、地産地消の推進。その土地で取れた食材をそこに住む人たちの調理法で食べることで、子どもにとつて最も良い効果があると思っています。

▼学校給食が子どもたちに与える

影響は？
お互いに思いやりの気持ちがあるからこそ学校給食は成立していること、学校給食には子どもたちを思う気持ちが込められているんだということが、学校給食を通じて子どもたちに与えられているものだと思います。

村の子どもたちは、お世話になっている村の人たちのためになることをしようと、日々頑張つてくれています。その思いを受け取っているからこそ、生産者さんは子供たちのために、学校給食に食材を提供してくれています。

▼「食」に関して伝えたいことは？
大人から子どもに残せるものの一つは、食習慣です。家族や友達と食べる機会を多く持ったり一緒に食事を作ったりした思い出は、大人になつても影響を与えるものです。
子どもたちには多くのことに関心を持つてほしいですし、ご家族の方にはお子さんにたくさん経験をさせてあげてほしいですね。子供のうちに、食に関するさまざまな体験をしてほしいです。

シイタケを使った人気の給食レシピ！ さわにわん

○材料(4人分)

・豚ばら肉	100グラム
・ゴボウ	1/3本
・ニンジン	1/4本
・たけのこ水煮(千切り)	50グラム
・カイワレ大根	20グラム
・干しシイタケ	2枚
・かつおだし	少々
・しょうゆ	大さじ1強
・塩こしょう	少々

○作り方

- ①干しシイタケを水に戻し、やわらかくになったら千切りにする。
- ②ゴボウはささがき、ニンジンは千切り、カイワレ大根は3センチ、豚肉は0.5センチ幅の千切りにする。
- ③豚肉をゆでて、ざるにあげておく。
- ④鍋に水を入れ、ゴボウを煮る。火が通ったら、ニンジン、たけのこを加える。
- ⑤野菜に火が通ったら、干しシイタケと戻し汁、豚肉を加える。
- ⑥調味料で味をととのえ、カイワレ大根を加えて、できあがり。

今村復興大臣来村

下安家漁協さけ・ますふ化場を視察

1月18日、今村雅弘復興大臣が来村し、台風10号で被災した下安家漁業協同組合のさけ・ますふ化場を視察しました。島川良英組合長は被災状況の説明を行い、税制控除などの復旧支援を要望。ふ化場を視察した今村復興大臣は、「復旧に対してできる限りの応援はしたい。伝統ある水産業を振興し、なりわいの再生に取り組みたい」と答えていました。



左から小田村長、島川組合長、今村復興大臣、貳又議長

街区公園維持管理調印式

新たに4団体が公園を管理

2月1日、役場で街区公園維持管理調印式が行われ、公園の維持管理を行う4団体が出席しました。維持管理団体を代表し、本町、旭町町内会の外館四郎会長は「地域の連帯と潤いに必要不可欠な憩いの場を誠実に維持管理していく」と述べました。管理団体は以下のとおり。

- ・まがとばし公園・小田川公園
本町、旭町町内会
- ・のんちゃん公園
野田村社会福祉協議会、野田村老人クラブ連合会、野田村青年会



管理団体の代表者らで記念撮影

三陸鉄道 園児お絵かき遠足列車

のびのびと絵を描いたよ

1月25日、野田村保育所で三陸鉄道の園児お絵かき遠足列車の表彰式が行われました。

村からは、野田村さんてつくん賞に小野寺隆真くん、野田村特別賞に大沢真菜ちゃんが入賞。村長から賞状と記念品を受け取りました。今回の体験を通じて、園児らは田野畑村の島越駅の風景など思い思いの絵を描き、表現力と想像力を広げました。



作品を応募したなでして組のみんなでにっこり笑顔

コミュニティ助成事業

助成金で除雪機などを整備

一般財団自治総合センターは、コミュニティ活動に直接必要な設備などに助成しています。同事業は、地域の連帯感に基づく自治意識の高揚を目的としたもの。今年度は、上明内部落会(野崎泰斗会長)で、除雪機や草刈り機など地区で活用する備品を整備するなど、住みよい地域づくりのために活用されています。



除雪風景

食の匠伝承会

地元の食を語り継ぐ

1月11日、港公民館で村生活研究グループ連絡会による食の匠伝承会が行われました。同事業は、地元食の技などを村の子どもたちに伝承することを目的とするもので、今回は新山地区子ども会と一緒にミズキ団子づくりに挑戦。「きれいな丸にならない」と、お餅が手にくっついてきれいに丸められない子どもたちに、食の匠らは優しくコツを教えていました。



「まんまるのお団子を作れるようになったね」

子ども110番の日警察イベント

小さな警察官現れる？

1月12日、玉川保育所で子ども110番の日警察イベントが行われました。久慈警察署野田駐在所の山根所長から、警察官の仕事や仕事道具について説明を受ける園児たち。警察官の制服を着せてもらおうと、自信にあふれた表情を浮かべていました。その後も手錠を手にとってみたりパトカーに乗車したりと警察官の仕事について学びました。



おまわりさんにチョッキを着せてもらって嬉しそう

新生児誕生祝品

姉妹で遊べる木製パズル

1月11日、新生児誕生祝品の贈呈式が役場応接室で行われました。小田祐士村長からだらすこ工房制作の木製パズルが贈呈されたのは、1月に生まれた松川泰洋さんの次女 心とちゃん。木製パズルの贈呈が始まったのは、お姉ちゃんのみとちゃんが生まれた後の平成26年度とあって、美都ちゃんも興味津々。姉妹そろってパズルで遊ぶ姿が、松川さん宅で見られるかもしれません。



左から小田村長、松川泰洋さん、美都ちゃん、久美子さん、心とちゃん

野田小学校防犯教室

児童守る判断力を培う

1月17日、野田小学校で、野田小学校の教員らを対象に防犯教室が行われました。講師の久慈警察署野田駐在所の山根所長らが、不審者が侵入した場合のシミュレーションや、さすまたの使い方などを指導。「とっさの判断力と経験が重要」と話す山根所長の指導に、児童の生命と安全を守るため、教員らは真剣に耳を傾け非常時の対応を学びました。



さすまたを使った対処法を学ぶ教員ら

障がい福祉制度

障がいのある人を対象とする福祉制度の概要について紹介します。

身体障害者手帳

- ・1級から7級まで（1級、2級が重度）

療育手帳

- ・知的障がいの状況によりA（重度）またはB

精神障害者保健福祉手帳

- ・1級から3級まで（1級が重度）

3種類の手帳

障がいの状況に応じて、3種類の手帳があります。手帳は、医師の診断書などを添えて役場に申請することで、岩手県から交付されます。

手帳は、障がい福祉サービスを利用するときに必要となるほか、級や世帯の課税状況などの要件に該当する場合には、次のような割引などが受けられます。

- ◆公共交通料金、有料道路通行料金などの割引
- ◆NHK受信料、自動車税の減額免除、税の障害者控除の適用
- ◆公共施設、映画館などの入場割引

年金・手当

◆障害基礎年金・障害厚生年金
公的年金加入中に、病气やケガで一定の障がい状態になった場合、加入期間・納付要件などを満たしていれば受給できます。

◆障害基礎年金は、20歳前に障がいの状態になった場合にも受給できます。

◆特別障害者手当
日常生活で、常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅重度障がい者に支給される手当です。

◆障害児福祉手当
主に身体障がいの重度（1・2級）で、日常生活が制限される人。
※申請には、医師の診断書などが必要

◆特別児童扶養手当
身体や精神に障がいがある20歳未満の人を養育している父母または養育者に支給される手当です。

医療費助成

◆重度心身障害者医療費の助成
保険で診療を受けたとき病院で支払った自己負担額について、助成が受けられます。

- 対象
- (1) 身体障害者手帳1、2級の人
 - (2) 療育手帳A判定の人
 - (3) 特別児童扶養手当1級に該当する人
 - (4) 障害基礎年金1級に該当する人

自立支援医療

◆精神通院
医療機関で精神疾患の通院医療を受けており、通院が必要と認められた人は自己負担が一部利用できる制度です。（世帯の課税状況による）

更生・育成

身体障がい者（児）の障がいの程度を軽くしたり障がいを取り除いたり、日常生活や職業能力を高めるために医療が必要な場合に、その医療費を公費で負担します。

◆問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2913

悠YOUスポーツクラブ「スケート教室」 ウィンタースポーツを満喫！

1月17日、二戸市にある県立県北青少年の家で、「スケート教室」が行われ、小学生ら13人が参加しました。約1時間半にわたって講師の指導を受け、次第にコツをつかんでいく参加者たち。教室の終わりには、全員が上手に氷上を滑り、野田村では体験できないウィンタースポーツを楽しみました。



慣れるまで大変だけど楽しく★

第12回どこでもテニポン大会 城内中が2連覇!!!

1月19日・20日の2日間、村民体育大会4種目目となる第12回どこでもテニポン大会が、村体育館で行われました。8地区から約90人が参加。パワフルなプレーや粘り強いプレーが多く見られ、会場は大いに盛り上がりました。結果は以下のとおりです。

- 1位 城内中 2位 玉川 3位 米田・南浜



2連覇した城内中チーム

悠YOUスポーツクラブ 「ストレッチポール教室」

3月まで毎月2回（第2・4木曜日）、総合センターで「ストレッチポール教室」を開催しています。筒状のポールを使用し姿勢を改善するエクササイズで、参加者からは「体が楽になった」などの声をいただいています。

残り3回となっています。ぜひご参加ください。

○日時 2月23日(木)、3月9日(木)、3月23日(木)
午後6時30分～7時30分

○場所 総合センター 老人休養室

■問い合わせ・申し込み

教育委員会事務局生涯スポーツ班
☎78・2936

図書館ボランティア「あっぷぷぷ」 3月のおはなし会

★日時 3月18日(土) 午後2時～
★場所 村図書館
お気軽にお越しください。



紙芝居で後世まで語り継ごう 「復活 野田まつり物語」

東北お遍路プロジェクト（高橋雄志共同代表、新妻香織共同代表）と広島県のまち物語制作委員会の福本英伸さんによって制作された紙芝居を寄贈いただきました。

紙芝居は、「東北まち物語紙芝居化100本プロジェクト」の一環として、それぞれの地域にまつわる震災の記憶や教訓を言葉で繋ぎ、千年先まで語り継ごうという思いで制作されたもので、震災直後、野田まつりの復活に力を尽くした人々の物語が描かれています。

紙芝居は村図書館に展示してあります。ぜひ一度ご覧いただき、後世まで語り繋いでいきましょう。

第13回 結いっこ講演会の開催

障がい者の権利擁護に関する講演会が行われます。参加料は無料なので、お気軽にご参加ください。

- 演題 虐待の現状と権利擁護
- 講師 坂口 繁治 氏
(岩手県社会福祉士会副会長・岩手県立大学社会福祉学部非常勤講師)
- 日時 2月26日(日) 午後1時30分～
- 会場 久慈市総合福祉センター
- 問い合わせ
住民福祉課福祉班 ☎ 78・2913

東日本大震災犠牲者追悼式の開催

村は、東日本大震災から6年を迎え、犠牲者に追悼の意を捧げ、村の早期復興に向けた誓いを新たにすため、追悼式を開催します。

参列の際は、乗り合わせや徒歩でのご来場にご協力ください。

- 日時 3月11日(土) 午後2時30分～
- 場所 村体育館
- 問い合わせ
特定課題対策課 ☎ 78・2963

スポーツ安全保険のご案内

3月1日から、平成29年度のスポーツ安全保険の加入受け付けが始まります。

スポーツ安全保険は、4人以上からなるスポーツ・文化団体を対象に、傷害事故や賠償責任を負うことによって被った損害を補償するものです。

万一の事故やケガに備えて、加入をお勧めします。

- 保険期間
平成29年4月1日～平成30年3月31日
- 年間掛け金
活動内容や競技種目、年齢で異なります。
- その他
補償内容や掛け金などの詳細については、下記にお問い合わせください。
- 問い合わせ
教育委員会事務局生涯スポーツ班 ☎ 78・2936

村営住宅入居者の募集

村営住宅の入居者を募集します。

- 公募する住宅
 - ・旭町第2住宅…1戸
 - ・旭町第3住宅…4戸
 木造平屋1戸建 延床面積 74.52㎡
3LDK、ユニットバス、水洗トイレ
- 家賃月額
約19,700円～37,500円
- 入居資格
 - (1) 同居者(その予定)があること。
 - (2) 国税、地方税を滞納していないこと。
 - (3) 暴力団関係者でないこと。
 - (4) 現に住宅に困窮していること。
 - (5) 次の収入基準に該当することなど。
収入月額が158,000円(条件により214,000円)以下であること。
収入月額=(世帯の所得合計-各種控除額)÷12カ月
- 入居開始
4月1日(予定)
- 申込締切
3月3日(金)
- その他
・申し込みが多数の場合は、抽選により決定します。
- 申し込み・問い合わせ
地域整備課 ☎ 78・2932



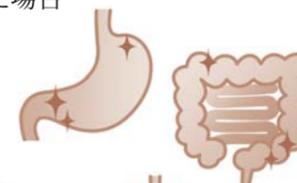
人間ドックを受けてみませんか？

人間ドックとは、病気予防のため、自覚症状の有無に関わらず、定期的に病院・診療所で身体各部位の精密検査を受ける健康診断の一種です。

普段、自分では気がつきにくい疾患や臓器の異常、健康度などを点検することができます。20歳以上の成人ならば誰でも受けることができ、検査内容に応じて日帰りから3日間コースなどがあります。利用料は、一般的なコースでおよそ3～6万円ほどです。

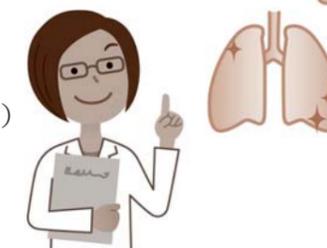
一般的な健診との違い ※日本人間ドック学会の機能評価認定施設で受診した場合

- ・医師による当日の結果説明がある
- ・結果に基づいて保健指導を受けることができる
- ・精密検査の受診勧奨などのフォローがある
- ・健診より多くの臓器を詳しく調べることができる



岩手県内で人間ドックを受けられる主な施設

- ・公益財団法人岩手県対がん協会いわて健康管理センター(盛岡市)
- ・J A岩手県厚生連人間ドックセンター(盛岡市)など



野田村の人間ドック受診に関する取り組み

- ①利用料の補助(野田村)
人間ドックの利用料に対して、自己負担の2分の1以内の額(上限23,000円)を補助しています。
- ②1日人間ドック受診者の募集(J A新しい野田支所)
満40歳以上の村民を対象に、毎年、1日人間ドック受診者を募集しています。詳しくは、役場住民福祉課またはJ A新しい野田支所(☎78・2151)にお問い合わせください。

【注意】

- ・既に持病があり、病状を知りたいといった場合には、受診をお勧めしません。
- ・受診費用は保険適用外であり、施設や検査内容によって料金が異なります。

- 問い合わせ 住民福祉課保健班 ☎ 78・2927

「野田村“笑顔の輪”写真展」作品募集!

野田村観光協会は、3月に「野田村“笑顔の輪”写真展」を開催します。開催にあたり、下記のとおり作品を募集します。

- 募集作品
「元気」「笑顔」「ふれあい」または復興・復興支援をテーマにした写真
◇データの場合…デジタルカメラ、スマートフォンなどで撮影したJPEG形式のデータ
◇プリントの場合…6ツ切サイズにプリントしたもの
- 応募締切
2月28日(火)必着
- 注意事項
写真は応募者ご本人が撮影したものに限り、写真の被写体の肖像権に関しては、応募者が事前に本人または親権者の承諾を得てください。

■問い合わせ・送り先

〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田19-2-14 野田村商工会内
野田村観光協会 ☎ 78・2012 ✉ photo@noda-kanko.com

戸籍の窓口

(1月受付分 ※敬称略)

☆お誕生おめでとう

佐々木 福 (雄治・結)	北 区
松川千咲貴 (武志・貴美子)	下泉沢
平清水優希 (智喜・悠子)	上泉沢

♡いつまでもお幸せに

(上川 立紀)	玉 川
(外館 絵里香)	久慈市
(下田 博之)	下泉沢
(熊谷 麻美)	久慈市

■ご冥福を祈ります

中居 悟 (58)	下明内
明内 善二郎 (86)	門前小路

人の動き

男	2,106人 (-8)
女	2,284人 (+1)
計	4,390人 (-7)
世帯数	1,655世帯 (-1)

(人口、世帯数は外国人を含む)

事故などの状況

村内の交通事故	人身事故	0件
	物損事故	10件
救急車出動件数		22件
	(うち村外)	9件
飲酒運転検挙者数		0人

駐在所だより

☆入学期の交通事故防止
～子どもを交通事故から守りましょう～
ドライバーの皆さんへ

子どもは、興味のあるものを見つけると周囲を見ずに飛び出すなど、思いもよらない行動をとることがあります。運転中に子どもの姿を見かけたら、飛び出しなどの危険を予測して、いつでも止まれるように減速し、安全な間隔を保って走行しましょう。

野田駐在所長 山根 誠 ☎78・2161

ホッとひととき…
今日は、シイタケ給食、ホウレンソウ給食などの取材が続きました。地元食材を使った給食を好き嫌いせず美味しく食べてほしい子どもたち。よくよく見ると、始めから残さないように盛り付けていて、最初から最後まで素晴らしかったです(^)(古)

お知らせ・情報ステーション

募 集 復興支援学生寮 入居者募集

東日本大震災・平成28年台風第10号災害により被災し、進学のため盛岡市へ転入してくる大学生・専門学校生を対象に、市がシェアハウスを提供します。

○提供する住宅・定員
4～5LDKの一戸建て住宅 (盛岡市本宮5丁目10番地内)
一戸当たり3～4人の定員

○家賃・設備
・入居中に係る家賃・敷金は、無料
・光熱水費は、入居者で折半の上自己負担
・食事は各自で用意
・1人ずつに鍵付きの個室を提供

○入居申込受付期間
2月24日(金)午後5時まで
※定員に空きがある場合、受付期間終了後も随時受け付け

○入居申込対象者
次の全ての要件を満たすもの
(1)東日本大震災または平成28年台風第10号で被災し、大学・専門学校等へ進学のため盛岡市へ転入してくる人
(2)将来、被災地の復興に貢献したいという意思がある人

○入居可能期間
4月1日～平成30年3月31日まで
※入居期間の延長は、下記問い合わせ先に個別にご連絡ください
※内定の可否は3月3日(金)までに通知

■問い合わせ
盛岡市総務部危機管理防災課 復興推進係
☎019・613・8386
✉kikikanri@city.morioka.iwate.jp

空き家情報バンクに登録 希望の空き家・宅地を募集しています!

■問い合わせ
特定課題対策課 ☎78・2963

募 集 杜陵高校通信制宮古分室 生徒募集

岩手県立杜陵高校の通信制は、自宅での学習と月2、3回の日曜スクーリング(面接指導)で高校を卒業できます。文化祭、運動会、修学旅行などの特別活動もあります。特定科目のみの受講もできます。

○願書の受付期間
2月23日(木)～3月30日(木)

○願書請求
下記問い合わせにご連絡ください

■問い合わせ
〒027-0052
宮古市宮町2丁目1番1号 宮古高校内 杜陵高校通信制宮古分室
☎0193・63・7428

お知らせ 春の全国火災予防運動

全国統一防火標語
消しましょう その火その時 その場所
春の全国火災予防運動を下記のとおり実施します。

○日時
3月1日(水)～7日(火)までの1週間

○実施事項
事業所(旅客車両)の立ち入り検査、初期消火訓練、防火パレード、住宅用火災警報器設置調査、一般家庭予防調査など
※住宅用火災警報器が適正に維持されているかを実際に試験運転させていただくことがあります。ご協力をお願いします。

■問い合わせ
久慈消防署野田分署 ☎78・2119

石綿による疫病と認定された場合、各種給付を受けることができます。お心当たりのある人は、お近くの労働基準監督署または岩手労働局労災補償課にご相談ください。
※対象となる疾病…中皮腫、肺がんなど

■問い合わせ 二戸労働基準監督署
☎0195・23・4131

お知らせ 建築物防災週間

建築物の防災対策の推進を目的に、建築物防災週間を実施します。

県は、市町村や消防などと共同で防災調査を実施し、安全管理の状況の確認と指導を行います。

また、期間中は、下記の場所に防災相談所を設置し、建築に関する地震対策などの相談に応じますので、ぜひご利用ください。

○実施期間
3月1日(水)～7日(火)

■問い合わせ・防災相談所
岩手県県土整備部建築住宅課
☎019・629・5936
県北広域振興局土木部 ☎53・4990

お知らせ 陸上自衛隊岩手駐屯地音楽隊定期演奏会

第31回陸上自衛隊岩手駐屯地音楽隊定期演奏会を下記のとおり行います。

○実施期間
3月12日(日) 午後3時開演
※会場は午後2時15分～

○場所
盛岡市民文化ホール(マリオス)大ホール

○入場について
・入場は無料で、事前の整理券は発行しません。
・先着入場で、満員になり次第、入場をお断りするので、ご注意ください。

○出演
岩手駐屯地音楽隊 巖鷲太鼓 駐屯地らっば隊

○友情出演
秋田駐屯地音楽隊

■問い合わせ
陸上自衛隊岩手駐屯地 指令業務室
☎019・688・4311 (内線256)



お知らせ 牛海綿状脳症(BSE) 対策に関する説明会

BSEの食品健康影響について、理解を深めることを目的に、下記のとおり説明会を行います。

○日時
3月4日(土)午後1時30分～3時30分

○場所
岩手県立県民生活センター2階大ホール

○入場料 無料

○定員 120人 ※先着順

○申し込み
事前申し込みが必要です。電話、メールまたはFAXにより、①所属、②氏名、③居住市町村名、④連絡先(電話番号など)を添えて、2月27日(月)までに、下記申込先までお申し込みください。

■問い合わせ
〒020-8570 盛岡市内丸10-1
岩手県環境生活部 県民くらしの安全課 食の安全安心担当
☎019・629・5322
FAX 019・629・5279
✉AC0009@pref.iwate.jp

お知らせ 国民年金保険料 後納制度について

後納制度とは、時効によって納められなくなった国民年金保険料を過去5年分までさかのぼって納めることができる制度です。後納制度を利用することで、年金額が増えたり、納付期間が足りず年金を受給できなかった人が年金受給資格を得られたりする場合があります。

この制度は、平成30年9月までの期限付きとなっていますので、納付を希望する人はご注意ください。

詳しくは、年金事務所または専用ダイヤルにお問い合わせください。

■問い合わせ 国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570・011・050
二戸年金事務所 ☎0195・23・4111

国保情報

「お薬手帳」をお忘れなく

お薬手帳とは、いつ、どこかの医療機関でどんな薬を処方してもらったかを記録する手帳です。医師や薬剤師がこの手帳をみせて服薬状況を確認してもらうことで、重複投与や飲み合わせによる副作用などを防ぐことができます。

また、災害などで手元に薬がなくなった場合でも必要な薬の名前を正確に伝えることができます。

お薬手帳は、安心・安全な医療を受けるための大切な情報源です。病院や薬局に行く際は必ず持参しましょう。

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2928

男女共同参画

ひとりで悩まず相談してみませんか

平成27年度岩手県男女共同参画年次報告書が公表されました。その中で配偶者からの暴力被害の相談件数が、年々増加していることが報告されています。岩手県配偶者暴力相談支援センターの相談件数は、平成18年度は約600件ですが、平成27年度には約2,300件になっています。

相談は電話でもできます。

ひとりで悩まず相談してみませんか。

○岩手県配偶者暴力相談支援センター ☎019・629・9610
○岩手県男女共同参画センター ☎019・606・1762

◇東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業を実施しています◇

○日時：毎月第2月曜日 午前10時～午後5時
○場所：村生涯学習センター団体事務室
※予約はいりません。お気軽にご相談ください。
■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2928

春の訪れを待ちわびながら もう少し頑張りましょう

元気なお姿をお見せください

皆さまのご来店をお待ちしています

Beauty Salon セキモト
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

戒名入れ、墓所工事一式 記念碑、お墓のリフォームなど

元気に復興営業中!

お墓のことなら何でも お気軽にご相談ください!

この道60余年

(有)櫻庭石材店
野田村新山33-11-5
TEL/FAX 0194-78-3164 (自宅兼事務所)
TEL 0194-78-2402 (会社工場)

復興!七福スタンプ第14回抽選会 当選者発表

去る、1月16日(月)午前10時より七福スタンプ抽選会が行われ600枚もの多数の応募の中から、厳正なる抽選の結果、右記の皆様が5千円分の商品券が当選致しました。また、抽選会場となった(株)中健様のご厚意により、豪華景品を1名様にプレゼントされるサプライズもございました。おめでとうございます!

次回抽選会もお楽しみに!

お買物は野田村スタンプ会加盟店をご利用ください。事務局 ☎78・2012

- ★商品券(5,000円分)の当選者(10名)
- 植田 一丸様(下明内) 南川 好明様(玉川)
大澤 ルリ様(新町) 内野沢 てる様(日形井)
明内 正彦様(宇部町) 中村 貴美枝様(大葛)
山口 悟様(門前小路) 武又 千恵様(門前小路)
坂本 清一様(門前小路) 大沢 紘一郎様(北区)
- ★(株)中健様 特別賞当選者(1名)
新山 加津子様(上新山) (敬称略 順不同)

1歳になったよ!

(上明内)
五林信幸さん、美紀さん
長男

げん き
五林 玄暉くん

(パパ・ママ・お姉ちゃん)から

これからもたくさんあそぼうね!
名前のおお元気いっぱい
育ってネ♡



★広報クイズ★ 広報を読んでお答えください!

◀問題▶ 野田小学校で行われたハウレンソウ給食で、教室にやってきてくれた寒締めハウレンソウのPRキャラクターの名前は?

- ①ポパイ ②ハウレン 草太郎 ③久慈 寒次郎

のんちゃん吸盤付カーマスコットと、のんちゃん歯ブラシのセットが2人に当たります!



■応募方法

はがきに答え、住所、氏名、イラストなどを書いて3月3日(金)までに下記担当まで送ってください!

〒028-8201 野田20-14 総務課 広報クイズ担当

■先月号の答え ▶ ②

■先月号の当選者

▶ 米田 丞くん、澤口恵達くん、久保羽咲さん

災害義援金の受け入れ状況

村にいただいた義援金についてお知らせします。温かいご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

受入期間	1月1日～1月31日
受入件数、金額	1件、12,500円
受入総件数、金額	1,343件、108,585,248円

みんなの声・イラストコーナー

今月も心のこもったハガキをありがとうございます! 来月も皆さんからのハガキをお待ちしてます!

久保羽咲さん(下新山・10歳)



⑦とってもにぎやかでかわいいモノクロ人(へへ)ともだちになりたい…!

米田 丞くん(米田・5歳)



⑦みんな笑顔がすてきだね^^ かまくら?の中もあったかそう!

米田麗乃さん(米田・10歳)



⑦雪だるまもウツリしちゃうほどかわいい女の子だね♡

⑦コアラニヤンの強気なかおがたまらない! (横町・5歳)

⑦妖怪ウオッチの人気キャラたちがフシニヤンの笑顔が好きだな^^ (横町・8歳)

友好市町村だより

津波に備えて近くの高い建物へ

～幼児センター避難訓練～

町立幼児センター(幼稚園・保育園)の園児たちが津波に備えて役場の3階へ避難する訓練が、1月19日に行われました。

この訓練は、地震後に津波が発生したという想定で、海岸から遠くへ逃げるよりも、近くの海拔が高い場所に逃げることに重点を置いたもので、悪条件の厳冬期にあえて実施されました。

防寒具を着て防災頭巾をかぶった園児たちは、雪が積もり歩きにくい中、幼児センターから徒歩で3分程の役場へ先生に引率されて移動。役場に到着してからは3階まで階段を一生懸命のぼり、避難場所の議場まで歩きました。



3階まで階段を一生懸命のぼる園児たち